



一般社団法人 関西建築構造設計事務所協会

平成30年度 通常総会・式典・講演会・懇親会報告

報告日 2018年5月7日

会長 西邦弘

運営担当副会長 前川 忠弘

KSE 平成30年度通常総会が、2018年5月7日にホテル日航大阪にて開催されました。

第1部の通常総会では平成29年度の事業報告と決算報告・監査報告が行われた。西会長から平成30年度事業計画案と予算案の説明、また平成30年度から新任理事の件等満場一致で可決され閉会した。



第2部の記念式典では

大阪府 松井一郎知事

(来賓) 大阪府住宅まちづくり部 建築指導室長 山添 光訓 (やまぞえ みつのり) 様  
写真左下

大阪市 吉村洋文市長

(来賓) 大阪市都市計画局建築指導部長 梅村宏尚 (うめむら ひろなお) 様  
写真右下

よりお祝辞を頂きました。



引き続き大阪府、大阪市ご来賓立ち合いのもと会員表彰式を行いました。

表彰者は

佐久間建築計画事務所 佐久間周二氏で  
本会会員として永年に亘り役員の歴任と  
事業への精力的な活動により本会の発展  
に多大なる貢献をされ、その功績を称え  
感謝状が授与されました。



第3部の講演会は、KSE, FASA 法令相談員の辻岡信也弁護士による講演会として 演題「契



約・約款の重要性とそのポイント-なぜ約款が必要か-」を行いました。1、構造設計事務所の業務上の法的リスク 2、業務の特殊性 3、業務範囲を契約約款で定めない場合のリスク 4、約款を用いるメリット 5、KSE 約款の目指すところ 6、KSE 約款作成経過と今後の見通し等解りやすく説明され、最高裁判決を例にとり上げた説明もあり、とても役立つ講演でした。  
約款が早く出来る事を願います。

第4部の懇親会では、開会挨拶で西会長より総会・式典・講演会が滞りなく終わったことのお礼と、平成31年1月4日の在阪建築15団体 共催 新年交礼会の当番会となるので新年度から会員間の絆をさらに深めて、KSE 会員がさらに団結して新年交礼会当番会の責務を果たすことへの決意表明がなされた。その後、KSE 顧問 大阪大学教授 多田元英先生(写真左下)のご挨拶の後、西村相談役による乾杯にて酒宴が始まり、歓談後に樋笠副会長より一本締めがなされ閉会しました。

長い1日ではありましたが会員皆様のご協力を得て、第1部から4部とも滞る事なく円滑な運営がなされました。ご参加頂きました皆様方にとり有意義な1日で有った事を願い、感謝申し上げます。

